



メカニック (自動車整備士)

井上 順也 さん (東一宮)

今年1月2日～14日、パラグアイ・ポリビア・アルゼンチンの3カ国を経由し、砂漠や山岳地帯の悪路を走破する自動車レース「ダカールラリー2017」に、岡山日野自動車「日野チームスガワラ」のメカニックとして参戦。ターボ付き排気量約9,000ccの四輪駆動トラックの整備を担当し、排気量10リットル未満クラスで優勝(8連覇)に貢献した。岡山日野自動車株式会社津山支店に勤務。



砂漠を駆け抜ける日野チームの四輪駆動トラック



出場車両の駆動部分の整備に励む井上さん  
写真提供：日野自動車株式会社



ダカールラリーに参戦したきっかけは？

ダカールラリーに参戦する人たちは、雲の上のような存在だと思っていましたが、社内研修でラリー経験者と出会い、砂ぼこりを上げながら大地を駆け巡る醍醐味や、苦難を乗り越えてゴールした時の達成感を聞き、自分も同じ舞台に立ちたいという思いが強くなりました。全国の日野自動車の販売会社のメカニックを対象とした選考会に2度挑戦し、昨年合格して夢をつかみ取ることができました。

ラリーに参戦してどうでしたか？

車両の不具合などの情報をドライバーから詳細に聞き取り、消耗した部品の交換やエンジンのチェックなどに細心の注意を払いました。また、朝晩の気温の変化が激しかったので、体調管理に気を付けました。そして、世界で最も過酷とされる自動車レースを無事に終えることができ、さらに優勝という最高の結果を手にすることができて、とても光栄です。

今後の目標は？

車の整備は急を要することが多く、車の構造を十分に理解して故障に至った原因を早急に把握し、正確に修理しないとイケません。また、技術革新により、次々と新しい構造の自動車が出てくるので、これに対応するために日々勉強することが必要です。自分の技術が向上し、短時間で修理できたり、次第に難しい修理を任されるようになっていったりするとうれしいですね。今後も、さらに勉強して整備技術を高め、再びラリーのメカニックとして出場できるよう頑張りたいです。

今月号の取材先では、雪や雨、曇、晴天の天候を一通り経験しました。日に日に暖かくなってきて、春の訪れを感じます。4月から津山さくらまつりが開催され、市内各地でさまざまなイベントが開催されます。桜や風景、皆さんが楽しむ様子など、たくさんカメラに取められるよう頑張ります！(笑)

広報津山のさくらまつりの記事を見るたびに、やっぱり津山の桜はきれいだなと思いました。津山城鶴山公園、声ヶ峠、尾所と長い期間、桜を楽しむことができます。今年も桜を見に娘を連れて行くつもりです。でも、わたしに似て、花より団子のような気もしますが…(笑)

4月号から、満1歳になる赤ちゃんを紹介するコーナーを新設しました。津山のまちで楽しく子育てができる雰囲気広がればと願っています。コーナーを続けていくためには皆様からの投稿が欠かせません。ご家族やご友人、お知り合いに、ぜひ声を掛けてください。よろしくお願ひします。(W)

